

2016

創立 50 周年記念

保育セミナー

～ 保育者としての力量形成とキャリア形成

日 付／平成 28 年 10 月 22 日（土）

時 間／18：00～19：30

場 所／拓殖大学北海道短期大学

参加費／無料

定 員／100 名（定員になり次第締切いたします）

〆 切／10 月 19 日（水）

分科会 1

新人保育者しゃべり場（勤務年数 3 年以下保育士・幼稚園教諭対象）

ファシリテーター代表：高島裕美助教

保育所・幼稚園に就職して、1 年から 3 年。そろそろ保育のいろいろな面が見られてきた頃ではないでしょうか。日頃考えていること、悩んでいることを、ざっくばらんに仲間と語り合う場を設けました。あなたも共に保育の未来と、自分の日常生活について話してみませんか？

分科会 2

保育者として保育者を育てること（勤務年数 4 年以上保育士・幼稚園教諭対象）

ファシリテーター代表：保坂和貴准教授

保育者として子どもとかかわるのみならず、園全体の保育のマネジメントや新人教育等を求められる中堅の保育士・幼稚園教諭。今変わりつつある保育現場で必要とされる力量・役割はどのようなものでしょうか。日頃の悩みや戸惑いを他園の仲間と語らいながら、保育の未来を考えてみませんか？

※ 他の保育学科教員は各分科会を巡回する予定です。



《主催》拓殖大学北海道短期大学

お申込み・お問い合わせ

拓殖大学北海道短期大学

保育学科（担当：勝谷／保坂）

074-8585 北海道深川市メム 4558 TEL：0164-23-4111（代表）FAX：0164-23-4411

E-mail：hosaka@takushoku-hc.ac.jp

< 講師紹介 >

勝谷友一（教授） 保育学科長

札幌市の中学校校長を経て本学教授に就任。全道で採用されている教科書『中学校音楽』（教育出版社）の執筆を担当。不登校の生徒や保護者対応等での実績を評価され、札幌市主催「さっぽろ子育て支援推進フォーラム」や、こども未来財団主催「次世代育成推進フォーラム」などで数多くの講演を行う。

土門裕之（教授） 副学長

北海道教育大学札幌校特設音楽科卒業後、渡米。ジュリアード音楽院・ダルクローズ音楽院にて作曲・指揮法・音楽教育法を学ぶ。幼稚園協会・保育連合会主催の研修会、幼稚園や保育園、学校等での音楽教育研修、免許更新講習、音楽コンクール審査員など幅広い分野で活躍。現在、日本ジャック・ダルクローズ協会会員、AMP旭川音楽振興会常務理事、旭川フィルハーモニー管弦楽団常任指揮者。

山田英吉（教授）

北海道教育大学（札幌）卒業。専門は絵画（日本画）。公立高校の美術教諭、教頭、校長として道内各地の7校に勤務し、北海道高等学校美術工芸教育研究会会長、北海道高等学校教育研究会芸術教科部会長を務めた。平成26年から本学教授。図画工作、造形表現を担当。大学美術教育学会会員。

山田克己（教授）

拓殖大学北海道短期大学卒業。北海道教育大学旭川校情緒障害教育教員養成課程修了。佛教大学教育学部教育学科卒業。幼稚園教諭としての経験を活かし保育現場での視点を大切にしながら授業を心がけている。子ども向けミュージカルの制作・指導を担当。

岡 健吾（准教授）

教育学修士（北海道教育大学）。専門科目は幼児体育・自然教育。子どもたちの発達に合わせた「楽しい運動あそび」を、全身を駆使して学生に伝えたいと奮闘している。自然と子どもたちを結ぶ保育内容の実践的研究にも力を入れており、自らが率先してアウトドア活動を行なっている。

保坂和貴（准教授）

教育学修士（北海道大学）。専門は発達心理学。子どもたちが遊びやいざこざ・ケンカといった日常的な出来事から、何を学び、どのように変化していくのかを探求している。フィールドワークを研究手法として、実際の保育現場に赴き、子どもたちが大きく成長・発達する「瞬間」を見つめている。

高島裕美（助教）

教育学修士（北海道大学）。専門は教育社会学。保育・教育という営みを支える担い手である、保育者・教員の専門性とキャリア形成について研究している。特に、近年多くの保育・教育現場でますます重要視されつつある保護者・地域住民との関係づくりに着目し、学校・保育施設をめぐる複数の担い手に焦点を当て、地域における子育て支援について広く探求している。

申込み用紙

下記の項目にご記入の上 FAX にてお送りください。

拓殖大学北海道短期大学 FAX : 0164-23-4411

	参加者氏名	住所	電話番号	お勤め先	講座を各1つずつ お選びください。
①					分科会1・分科会2
②					分科会1・分科会2
③					分科会1・分科会2
④					分科会1・分科会2
⑤					分科会1・分科会2